

「水都おおさか森林の市2013」に参加しました

平成25年10月6日(日)、近畿中国森林管理局と毛馬桜之宮公園の両会場において、「水都おおさか森林の市2013(主催:水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会)」が開催されました。当日は好天にも恵まれ、「来て!見て!触って!木の文化 大川端は森林(もり)だくさん」をテーマに、約1万人(主催者側発表)の来場者で賑わいました。

当研究所からは、関西支所、関西育種場とともに当整備局が合同でブースを設け、参加しました。

当整備局では、事業内容や森林の必要性を市民の方々に知っていただくために、事業紹介パネルや造林地の写真の展示を行いました。また、森林や林業に関心をもつていただくために、樹木に関する漢字クイズ(木へんと「春」や「同」などのつくりを組み合わせ木の名前を当てるクイズ)や、どんぐりと松かさを材料としたクラフトづくり、丸太切りのコーナーを設けました。

漢字あてクイズは道行く方々の興味を引き、順番待ちをするほどの盛況ぶりでした。また、クラフトづくりや丸太切りコーナーでは、子供連れのご家族を中心に多くの方々に楽しんでいただきました。

今後ともこうした地域の交流活動を通じて、事業紹介や木とのふれあいから、当整備局が行う水源林造成事業への理解や森林の大切さについて感じていただけるよう努めてまいります。



【松かさ・どんぐり人形作り】



【丸太切り】